

砂漠とオアシスでの滞在 — 自然の造形美



白砂漠の奇岩

エジプトの国土の90%以上は砂漠地帯であり、その中でも大部分を占めるのが西方砂漠。この地では、異次元の世界を感じさせる白砂漠・黒砂漠の絶景を見ることができます。巨大でユニークな形状をした奇岩の数々が点在する白砂漠では、これまでにない感動を味わえます。また、玄武岩が露出することで全体的に黒っぽく見える黒砂漠では、白砂漠との対照的な景色も印象的です。

砂漠の暑さと乾燥度は、まさに日本人がイメージするエジプトそのものと言えます。砂漠気候は1日の温度差が大きいことも特徴で、日が沈むと急激に寒くなるため、砂漠でのテント泊をする場合は防寒対策が必須です。また、降水量が非常に少なく、空気が乾燥しているため、こまめな水分補給が不可欠です。

砂漠地帯では、ダイナミックな砂丘をジープで駆け抜けたり、オアシスの温泉につかったり、満天の星空の下で大自然を満喫したりと、砂漠ならではのアウトドア・アクティビティが魅力です。またその一方で、素朴なオアシスの町や小さな村を散策するのも、のんびりと現地の暮らしを満喫できる楽しみ方の1つです。

現在のオアシスに暮らす人々は人懐こい笑顔が印象的で、乾燥した砂漠地帯とは言え、農業が盛んに営まれています。緑豊かなオアシスでは、古くからナツメヤシやオリーブ、アプリコット、米、とうもろこしなどの様々な作物が栽培されています。

● 砂漠の魅力とその楽しみ方 ●

砂と岩が一面に広がる砂漠では、秘境の地ならではの楽しみ方が盛りだくさんです。現地で予約できるサファリツアーなど、観光客にも身近な機会が多数用意されているため、ディープなエジプトを味わうには最適です。

白砂漠

広大な砂漠に高さ5mほどの石灰岩の巨石が点在する様子は、まるで他の惑星に降り立ったかのような光景です。風化作用による奇岩の数々は偉大な自然の芸術品であり、鳥やマッシュルームのような形のものもあります。

また、フラワーストーンと呼ばれる花や貝の化石が無数に落ちている一帯では、様々な形の化石を探すのも楽しみの1つです。



白砂漠

黒砂漠

白砂漠とは対照的な景観が広がる黒砂漠には、ピラミッドのような形の黒い山がいくつも存在しています。中には「3大ピラミッド」などの異名を持つ、ギザのピラミッドのような3つの山が連なっているものもあり、原始の地球を連想させる光景が続きます。小高い山の表面が全体的に黒く見えるのは砂が黒いのではなく、表面に玄武岩が露出しているためです。



黒砂漠

クジラの谷

2005年にエジプト7番目の世界遺産に登録されたクジラの谷(ワディ・エル・ヒタン)には、一帯に大小多数の化石がほぼむき出しの状態で見えています。かつて海だったクジラの谷からは、体長21mを越えるバシロサウルスを始め、原始的なクジラの化石が多数発掘されました。



クジラの谷の化石

4WDで砂漠サファリ

バハレイヤ・オアシス周辺を効率よく観光する為には滞在しているホテルのツアーに参加するか、ジープのチャーターが便利です。目的地までのドライブは、まるでジェットコースターに乗っているかのように、スリリングかつ刺激的な経験ができます。



砂漠サファリの様子

ラクダ・馬でのサファリ

砂漠ツアーはジープでの移動が主流ですが、よりエジプトらしいアクティビティとしてヨーロッパからの観光客に人気が高いのは、ラクダの背に揺られて砂漠をゆったりと行くキャメルツアーです。他にも、ロバで回るツアーや、徒歩で砂漠に行くアドベンチャーツアーなどがあります。



ラクダに乗ってサファリ体験

テントでの宿泊

音のない世界に包まれて眠りにつき、朝日が昇るにつれて輝く一面の砂を見る経験は、テント泊でしか体験できません。高い建造物など、視界を遮断するものが一切ない砂漠の星空は、小さな星まで色鮮やかに見え、静謐な空間を満喫できます。



砂漠でのキャンプ

● エジプトの代表的なオアシス ●

エジプトのオアシスは世界的に見ても多様性に富み、各オアシスはユニークな特徴を持っています。壮大な自然に圧倒されるオアシスの数々の中から、代表的なオアシスを紹介します。

バハレイヤ・オアシス

カイロから車で5時間程西方向に進むと、バハレイヤ・オアシスの豊かな緑が広がります。バハレイヤ・オアシスにはバウイーティという町があり、オアシス観光の拠点として大変活気にあふれています。また、町の周辺にはグレコローマン時代の遺跡などの観光資源もあり、訪れた観光客の人気を集めています。

見渡す限り一面の砂漠と豊かな緑の織り成す様子は、思わず息を呑む美しさと自然の力強さを感じる光景です。



バハレイヤ・オアシス

日本人におすすめのホテル

バウイーティにあるホテル「インターナショナルホットスプリング」は、オーナーの奥様が日本人ということもあり、日本人観光客にも安心なホテルの1つです。テント泊に抵抗がある人は、夕暮れまでの砂漠ツアーに参加した後、ホテルに宿泊することもおすすめです。

広い敷地内にはレストランやベドウィン・テントの他、オアシスの月を眺めながらお酒とシーシャ(水たばこ)を楽しめます。



インターナショナルホットスプリング

シーワ・オアシス

カイロから約600km離れた場所にあり、壁画や碑文が残っているジェベル・アル・マウタ(死者の丘)の第26王朝の墳墓や、神々のレリーフが残るアメン神殿、現在でも入浴が可能な有名なクレオパトラ鉱泉など見所が多数あります。また、このシーワ・オアシスは紀元前331年アレキサンダー大王がアメン神の神託を受けた土地としても知られています。



シーワ・オアシス

ファイユーム

カイロから車で2時間程の場所にファイユームがあります。1年を通して温暖な気候に恵まれ、3世紀プトレマイオス時代にエジプトに伝えられた多くの水車や豊かな農耕地で有名です。ファイユームは地下水ではなくナイル川が水源になっており、古代から人々の生活を潤してきました。

言い伝えによると、ファラオの建築家であったヨセフがこの運河の建設に携わったと言われています。この建設には1000日(アラビア語でアリフ・ユーム)かかったことが、この土地の名前の由来となっています。



ファイユーム

【お問い合わせ先】

エジプト大使館エジプト学・観光局 PR事務局 株式会社プラチナム
與芝(ヨシバ)、渡部(ワタベ)

Tel: 03-5572-6073 / Fax: 03-5572-6075

エジプト大使館 エジプト学・観光局

観光参事官 イブラヒム カリール

Tel: 03-3589-0653 / Fax: 03-3589-1372